

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成25年3月19日(火) 午後1時30分から午後6時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	一之瀬勤委員、佐藤久美子委員、佐藤論征委員、清水茂委員、下条幹男委員 関貞徳委員、高寺修委員、竹村好平委員、竹村尚美委員、長崎伊登子委員 半田卓委員、半田榮範委員、牧内勝年委員、牧野雅子委員、松木節子委員 丸山進委員、山口市江委員、若林ゆき子委員 【欠席委員】2名
5	市側出席者	高橋センター長、荒井地域振興課長、西澤市民生活課長、若林健康福祉課長 滝澤産業観光課長、中山建設課長、佐藤上下水道課長、藤沢教育事務所長 佐藤消防署長、滝沢地域政策係長、中村庶務係長、林主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者 0人	記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成25年4月2日
協 議 事 項 等		
1	開 会 (関副会長)	
2	会長あいさつ (半田会長) 本日は、わがまち魅力アップ応援事業の審査の後、運賃低減バス運行計画案について担当課から説明をいただくこととなっており、長時間の協議会となるがよろしくお願いいたします。	
3	真田地域自治センター長あいさつ (高橋センター長) このメンバーでの協議会は最後となる。任期が終了する委員におかれましてはありがとうございました。本日、審査をお願いするわがまち魅力アップ応援事業は新年度から制度内容が拡充され補助金の限度額が増え、補助年度の期間も延長となった。さらに申し込みの機会も年3回に増えて、使い勝手の良い制度になってきたことから真田地域の皆さんに有効利用していただき、それぞれの地域ひいては真田地域全体の活性化につながれば良いと思う。また、10月1日から試行する運賃低減バスについての詳細を担当課から説明させていただく。真田地域にとって良い内容になったものと思うのでよろしくお願いいたします。	
4	会議事項 (進行：半田会長) (1) 平成25年度わがまち魅力アップ応援事業補助金の応募事業審査 (会長) 平成25年度わがまち魅力アップ応援事業補助金の審査を行います。資料は事前に配布してあるのでご覧いただきたい。日程等について事務局から説明願います。 ～資料に基づき事務局から説明～ (会長) 事務局からの説明に質問等ありますか。 【質疑・意見等】 ・ なし (会長) それでは継続事業から審査に入ります。事業の説明の後、質疑応答終了後に1件ごと審査していただき次の審査に移りたい。 ① 継続事業審査 1) トップアスリートが教える！チャレンジスポーツ塾 ～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～ (会長) 委員の皆さんから質問等ありますか。 (委員) 本年度が3年目であるが過去2年の実績は非常に良いと捉えている。4年目でこの補助金	

が終了するが、それ以降の継続性はどのように考えているか。できるだけ長く、もう少し定着するまで行って欲しい。

(申請者) 昨年までは参加費を徴収しておらず、講師の皆さんに事業の趣旨を御理解いただき低予算で協力いただいていた。今後は参加者の負担にならない程度の参加費を徴収し事業を継続していきたい。

(会長) 講師のトップアスリートの選考はどのように行っているか。

(申請者) できるだけ多くの種目を、前年と重複しないようにと考え、スポーツクラブのネットワークや地元のスポーツ店等と連携して講師に直接依頼している。

(会長) 国内のトップレベルの選手に講師を依頼しているのか

(申請者) 昨年はバスケットボールで信州ブレイブウォリアーズ、バレーボールでロスオリンピックで活躍された野口京子さんなど、オリンピック選手や全日本選手権のトップ選手に依頼している。

(会長) 子どもたちの将来に向けて非常に有意義な事業と思う。長く継続できるように予算の配分など検討していただきたい。

2) 真田の歴史と文化を守り、自治会員のふれあえる里、真田自治会 ～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 委員の皆さんから質問等ありますか。

(委員) 今年度の計画に講演会やウォーキング大会が予定されているが具体的にどのような構想か

(申請者) ウォーキングは以前作成した史跡案内図をもとに真田自治会の史跡などを周りたい。

(委員) 今後の継続性として、史跡などの継続した維持整備をどのように考えているか。

(申請者) 自治会役員を中心に今後毎年、維持管理をしていきたい。そのほかの史跡についても保存会を組織し維持にあたりたい。

(委員) 歴史的に意義のある取り組みと思う。冊子の製作に1冊5,000円ほど要するが、十分それだけの価値のあるものと考えているという前提でよろしいか。

(申請者) 冊数が少ないため1冊あたりでは高上がりになるが出来るだけ良いものを作り多くの皆さんに見ていただきたい。

(委員) 健康ウォーキング大会は自治会員対象ということだが、もっと範囲を広げて呼びかける予定はあるか

(申請者) できるだけ大勢の関心ある皆さんに参加していただけるよう広く宣伝していきたい。

(会長) これまでに案内看板や史跡への林道等の整備もされているので、補助事業終了後の維持管理について努めていただきたい。

3) お屋敷つつじ祭り ～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 委員の皆さんから質問等ありますか。

(委員) 今年は三ツ頭獅子の奉納演舞はないのか。是非演じていただきたいが。

(申請者) 今年は5月3日・4日と九度山町の祭りに参加することもあり、つつじ祭りへの参加は未定である。

(委員) お屋敷つつじまつりは真田地域全体のイベントになってきていると思う、行政とも連携して地域全体のお祭りとして継続していただきたい。

(委員) 一昨年に見に行ったが、会場で案内係の人やおもてなしをする人を見かけなかった。そのような点では何か考えているか。

(申請者) まだ具体的になっていない。

(会長) 予算の面も含めて、しっかりと連携をとり、長く継続し、さらに盛大な祭りとなるよう検討いただきたい。

4) スノーボールバトル IN 菅平高原&戦国雪合戦
～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 委員の皆さんから質問等ありますか。

(委員) 地元からの参加、上田市内からは何チーム参加したか。

(申請者) 7チームの参加であった。

(委員) 世界大会もあるスポーツとあるが、全国にどのくらいの大会数があるのか

(申請者) 正確には把握していないが、大きい大会は各県単位で北海道昭和新山に出ていくための試合があり、雪の無い県でも人工の雪玉を使用して競技が行われている。長野県内で大きい大会は3つ、白樺湖、飯綱、菅平である。

(委員) 収入予算内容の3分の1が補助金であるが、レンタルなど上田市以外の業者への発注が多いようなので、市内業者への発注を考慮して欲しい。

(申請者) ヘルメットや雪玉製造機など非常に高価であり、この補助事業で備品として購入できないのでレンタルだが県内の業者では足りず、県外業者も利用している。印刷等については上田市内業者の活用に努めている。

(会長) 今後の参加者の増加などについて関係各所と連携しながら効率的に大勢の人に参加してもらえるように進めていただきたい。

5) 雪上ハイキングコース維持管理宣伝とスノーシューイベント
～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 委員の皆さんから質問等ありますか。

(委員) このコースは誰でも使えるものか、料金は必要か。

(申請者) 無料で誰でも利用できる。

(委員) こういうものがあることを知らなかった。もっとPRをすれば集客できるのではないか。

(委員) トイレの設置状況はどのようになっているか。

(申請者) 奥ダボススキー場が最後のトイレ箇所になっている。

(委員) 事故の無いように安全対策に配慮を願いたい。

(申請者) コース内の看板にて自己責任での利用をお願いしている。

(会長) イベント開催時に限らず一般客もガイドを頼んで利用できるものか。

(申請者) 事前に申し込みがあればガイドは可能であり、用具のレンタルも対応している。

② 新規事業審査

(会長) 続いて新規事業の審査に入ります。事務局から説明願います。
～事務局から関係各課からの意見書と審査調書について説明～

1) 真田氏発祥の郷の案内板の設置
～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 委員の皆さんから質問等ありますか。

(委員) 六文銭の六、真田三代の三につづき四段梯子の四とあるがこの意味はなにか。

(申請者) 鎧に四段梯子の絵をかくてあるが、死線を越えるという意味である。

(委員) 石碑の建立予定地は交差点であり見通しが悪くなるのではないか。

(申請者) 道路敷地から5メートルほど後退した地点への建立であり心配ないと思う。

(会長) 真田氏とムサシとどのような結びつきなのか。

(申請者) 真田の御屋敷を盛り上げようと東京スカイツリーに合わせたゴロ合わせで考えたもの。
(委員) 石碑を建立するのみではなく、今後の活用はどのように考えるか
(申請者) 御屋敷公園への道標にと石碑設置を考えたが、今後、継続する活動を検討したい。
(委員) 建立の予定地は個人の私有地か。代が変わると立ち退き等の話も出る可能性もあるのではないか。その対策はどのように考えるか。
(申請者) 会員の私有地であり、特に対策は考えていない。
(会長) 権利関係を確実にした上で行うべきではないか、口頭の約束では不十分と思う。
(委員) 見積書によると石碑の彫刻に建立者として会員の氏名を10名入れるようになっているが、補助を受けた事業で、個人名を入れることはよろしくないのではないか。会の名前に入れるべきではないか。
(申請者) 個人名ではなく会の名前の彫刻としたい。

2) 上横道ふれあい夏祭り
～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 委員の皆さんから質問等ありますか。
(委員) 見積書にある原材料の各単価が高価であると思う。
(会長) 申請するためには内容を精査して計上していただきたい。
(委員) 参加者が食べるものは、他の自治会では公民館費などから支出しているものと考えてるので、これを補助事業のなかに含めるべきではないと思う。
(委員) 自治会長が中心で計画されたと思われるが、実行委員などを組織して意見をまとめていただきたい。
(会長) 二年目以降の事業費は原材料費とのことだが、区費も徴収しているほか、コミュニティ活動等交付金も市から交付されているなかで上横道自治会として負担すべきものと思う。

3) 青色回転灯パトロール車による自主防犯パトロール活動、こども見守り活動
～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 委員の皆さんから質問等ありますか。
(委員) 行政でも青色灯を点灯して巡回している車両がある。
(会長) 安協の青パトなどとの連携は検討したか。
(申請者) 行政の活動や本原小学校の見守り隊の活動などと協働し、学校との接点を強化して取り組みたい。
(委員) 本原小学校の見守り隊は活動9年目となる。活動している皆さんは子ども達とのコミュニケーションも取れ、張り合いを持っているようだ。民生児童委員や保護者の皆さん等と協議をし、巡回箇所など検討していただきたい。
(会長) 実際の活動を行う場合は地域の意見が重要になってくると思うので、地域の皆さんと十分に協議していただきたい。
(委員) 子どもたちの安全について自治会長にも要請があり、防犯指導員とパトロールを行っているが自治会と協議は行っているか。防犯協会などとの協議の状況はどうか。
(申請者) 自治会との協議はしていない。民児協と学校には話をしている。今後、様々な団体と接点を持ち活動できるよう調整を図りたい。また、警察との協議も進めているところである。
(委員) 地域に密着した活動ではないように思う。もっと地域に密着した活動を行って欲しい。子どもの安全には声を掛けることが第一と感じている。パトロールだけでない活動の検討を願いたい。
(委員) 車でのパトロールは歓迎したい。声を掛ける人が近くにいないことも実情としてあるので

脇道や農道を走り、パトロールをしているということをアピールすることで防犯に役立つと考える。

(2) 平成 24 年度わがまち魅力アップ応援事業の実績報告会

(会長) 平成 24 年度で補助が終了する事業の実績報告をしていただきます。報告後に質疑応答の時間を取るので、今後の事業展開について意見等ありましたら、発言をお願いします。

1) 自然と文化の地域資源を活かした活気あふれる集落づくり事業

2) 菅平高原憩いの森整備事業

～各々資料に基づき、申請者から順次実績報告～

【質疑・意見等】

・ なし

(3) 上田市運賃低減バス運行計画（案）について

(会長) 審査結果の集計が出るまで時間があるので、先に市からの協議案件について審議します。

議題は、上田市運賃低減バス運行計画（案）についてです。本日は、真田地域協議会と真田地域公共交通利用促進協議会の合同会議とします。では、事務局から説明願います。

～資料に基づき、地域交通政策課 藤沢課長から説明～

(会長) 委員の皆さんから質問等ありますか

(委員) 現在は上田駅からアリオまで 100 円区間であるが、この運賃低減では変わらないものか。

(藤沢地域交通政策課長) 今回の低減路線の対象になっていないので、現状のままである。

(委員) 乗り継ぎで御屋敷公園の方は通しの運賃になっているが傍陽線の乗り継ぎについても通しの運賃になるということか。

(藤沢地域交通政策課長) あくまでも乗り継ぎになるが、運賃は通しの運賃額で考えている。

(会長) 中原に回る路線は本原医院に通う人たちが遠回りになってしまう。お年寄りが本原医院へ通うことを考えると、この分かれ道にバス停が欲しい、将来的に考慮していただきたい。

(藤沢地域交通政策課長) 利用促進につながることでありバス事業者と協議検討していきたい。

(委員) 中原を経由する路線について 144 号線を直進するものと右折するものについて、乗りなれていない人は判別できないので、バスに判別できるような表示をしていただきたい。

(上田バス) 畑山の小学生が神科小学校へ通学するにあたり、迂回する路線では乗車できないと要望があり直進する路線を残してある。分かりやすい掲示等に努めたい。

(委員) 傍陽線の乗り継ぎについて、上田から乗り、自治センター前で降りる際に整理券を投入してしまうと通し運賃の判別が難しいと思うがどのように行うのか。

(藤沢地域交通政策課長) 乗り継ぐ人には降りる際にそこまでの精算をしていただき、乗り継ぎ券をお渡しして最後に降りるところで差額分を支払っていただくように考えている。

(委員) 御屋敷公園線が提示されているが、御屋敷公園線という名称からも観光客の乗車も狙っているものと思うが、これまでも夢工房にバス停をつくりレンタル自転車を出していることや、ふれあいさなだ館へのアクセスについてなども協議されているなかで、御屋敷公園線も自治センター入口から赤井公民館へのルートではなく、夢工房やふれあいさなだ館の迂回も考えられなかったものか。

(藤沢地域交通政策課長) 今回は、交通ということで公共交通の空白地域解消を目指したものである。御屋敷公園線も観光ルートとしての位置づけではない。

(委員) 御屋敷公園に向かう観光客の利用も見込めるので今後検討願いたい。

(会長) 各家庭で1往復利用すると1.5倍の利用量となり補助金分の採算がとれるということだが、現在の市からの補助が1億200万円であるがこれが基準となっているものか。

(藤沢地域交通政策課長) 市の負担の採算がとれるという数字が1.5倍ではない。試算では1.3倍になれば市の負担増となる分は補えると考えている。

(委員) 路線バスは安ければ乗るということはあるかと思うが、それ以上に気持ちよく乗れることが大切と思う。地域協議会の分科会でも意見交換したが乗務員からは乗客に対する感謝の1言も無いので心がけていただきたい。

(上田バス) 社内教育の徹底を図りたい。

(会長) そのほかに無ければ、公共交通利用促進協議会真田地域協議会と真田地域公共交通利用促進協議会の合同会議を終了とします。

(4) その他

(会長) 引き続き、その他の協議事項に移ります。事務局から説明願います。

～資料に基づき平成25年度地域振興事業基金活用事業計画について荒井地域振興課長から説明～

(会長) ただいま説明がありましたが、御意見や御質問がありますか。

【質疑・意見等】

- ・ なし

(会長) 平成25年度地域振興事業基金を、説明された事業に活用することを承認することといたします。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 平成25年度地域振興事業基金活用事業計画承認

(会長) その他に委員の皆さんから何かありますか。無ければ、わがまち魅力アップ応援事業の審査結果について協議を行います。集計した審査結果について事務局から報告願います。

～事務局から審査の集計結果を報告～

(会長) それぞれの事業について順番に事業の採択・不採択について検討してまいります。まずトップアスリートが教える！チャレンジスポーツ塾について採択としてよろしいでしょうか。審査の中で各委員から出されている意見については、協議会でこのような意見がありましたと伝達することでよろしいですか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ トップアスリートが教える！チャレンジスポーツ塾 採択

(会長) 2番目の真田の歴史と文化を守り自治会員の触れ合える里 真田自治会について採択としてよろしいでしょうか。審査の中で各委員から出されている意見については、協議会でこのような意見がありましたと伝達することでよろしいですか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 真田の歴史と文化を守り自治会員の触れ合える里 真田自治会 採択

(会長) 3番目のお屋敷つつじ祭りについて採択としてよろしいでしょうか。審査の中で各委員か

ら出されている意見については、協議会でこのような意見がありましたと伝達することによってよろしいですか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ お屋敷つつじ祭り 採択

(会長) 4番目のスノーボールバトル IN 菅平高原&戦国雪合戦について採択としてよろしいでしょうか。審査の中で各委員から出されている意見については、協議会でこのような意見がありましたと伝達することによってよろしいですか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ スノーボールバトル IN 菅平高原&戦国雪合戦 採択

(会長) 5番目の雪上ハイキングコース維持管理宣伝とスノーシューイベントについて採択としてよろしいでしょうか。審査の中で各委員から出されている意見については、協議会でこのような意見がありましたと伝達することによってよろしいですか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 雪上ハイキングコース維持管理宣伝とスノーシューイベント 採択

(会長) 続いて新規事業について協議願います。真田氏発祥の郷の案内板の設置についてですが、採否基準としては、60点が目安とされており、それを下回っておりますが、不採択としてよろしいか。

(委員) 石碑を建てるだけではなく、それを活用する事業を盛り込むよう再度検討いただきたい。

(会長) 案内看板としてのデザイン性や必要性についての意見が多く出されている。さらに研究していただきたいということで不採択としてよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 真田氏発祥の郷の案内板の設置 不採択

(会長) 上横道ふれあい夏祭りについては採否基準点数を下回っておりますが、不採択としてよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 上横道ふれあい夏祭り 不採択

(会長) 青色回転灯パトロール車による自主防犯パトロール活動、こども見守り活動について、点数としては、採択基準を上回っておりますが、採択としてよろしいか。出された意見のなかで各団体や行政も含めた関係機関との連携・調整が十分でないというものがあった。

(委員) 交通安全協会など安全管理者は多くいるので、そういったところを母体とした組織づくりができれば良いのではないかと思います。

(委員) 事業内容は良いことと思うが、地域の1組織に任せて良いのかという点に疑問が残る。教育委員会も各学校へのボランティア募集のチラシを配布しているが、こういったものを全て

あわせ、町の防犯協会などとも連携し、再度、次回に申請をしていただきたいと思う。
(会長) 関係する機関との調整等を行い、再度申請いただきたいとの意見をつけ不採択としてよろしいですか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 青色回転灯パトロール車による自主防犯パトロール活動、こども見守り活動 不採択

(会長) 以上でわがまち魅力アップ応援事業補助金の応募事業審査を終了とします。

5 その他

第2回協議会の開催予定について

(副会長) 次回の協議会の日程について、4月17日水曜日午後7時から予定していますが、いかがでしょうか。

【質疑・意見等】

- ・ 特になし

【決定事項】

- ・ 第2回真田地域協議会の開催は、平成25年4月17日(水)午後7時～

～事務局から退任委員の紹介～

6 開 会